

第 27 回 宮城県武術太極拳選手権大会

開 催 要 綱

1. 日 時： 【武術太極拳選手権部】 2019年11月23日（土） 受付：10:30～
11:30～17:30
【武術太極拳フェスティバル部】2019年11月24日（日） 受付：9:30～
11:00～15:00
2. 会 場： 仙台市青葉体育館競技場 （仙台市青葉区堤町 1-1-5 電話：022-717-1191）
3. 主 催： 宮城県武術太極拳連盟
4. 共 催： 仙台市武術太極拳連盟
5. 後 援： （公社）日本武術太極拳連盟、（公財）宮城県スポーツ協会、宮城県武道協議会
（予定）（社福）宮城県社会福祉協議会、河北新報社、NHK仙台放送局
6. 実施競技

【武術太極拳フェスティバル部】（音楽あり）

自由な拳式および自由な表現による集団演武とする。

種 目	演 技 時 間	種目の内容
4人以上で拳式自由	20秒以上4分以内	1チームごと演技

※演技時間については申込み締切までに申請した場合は、6分まで認める。

【武術太極拳選手権部】

競技は1) 個人競技部門<規定競技No.1～14、自選競技No.15～21>、2) 団体競技部門<No.22～25 A、3) ジュニア競技部門<No.26～30>、4) 国体競技部門<No.31～35>、5) フリー参加部門<No.36・36・37>とする。

1) 個人競技部門

<規定競技>

No.	種目（年代内訳・出場規定）	演 技 時 間	種 目 の 内 容
1	24式太極拳A（満60歳以上）	4分以上6分以内	24式太極拳の全套路
2	24式太極拳B（満40歳以上59歳以下）	同上	同上
3	24式太極拳C（満39歳以下）	同上	同上
4	総合太極拳AB（満30歳以上）	5分以上6分以内	競技用総合太極拳の規定套路
5	総合太極拳C（満29歳以下）	同上	同上
6	ジュニア太極拳3（満18歳以下）	2分30秒以上4分以内	規定難度太極拳の全套路
7	ジュニア太極拳2（満18歳以下）	3分以内	ジュニア太極拳2（16動作）の全套路
8	ジュニア太極拳1（中学生以下）	同上	ジュニア太極拳1（13動作）の全套路
9	長拳A	2分以内	長拳の国際第二規定套路
10	長拳A長器械	同上	器械の国際第二規定套路

11	長拳 A 短器械	同上	同上
12	長拳 B	2分以内	長拳の国際第一規定套路
13	長拳 B 長器械	同上	器械の国際第一規定套路
14	長拳 B 短器械	同上	同上

※<No.9~14>は1人、その他の種目は2人同時に演技する。

<自選競技>

No.	種目 (年代内訳・出場規定)	演技時間	種目の内容
15	48式・88式太極拳	3分以上4分以内	48式太極拳または88式太極拳から自選する
16	太極剣・刀	2分以上4分以内	32式、42式太極剣を含む全ての太極剣・刀
17	伝統拳術・器械	1分以上2分以内	自選の伝統拳術 (形意拳、八卦掌など)
18	楊式太極拳	3分以上4分以内	楊式太極拳から自選する
19	陳式太極拳	同上	陳式太極拳から自選する
20	呉式太極拳	同上	呉式太極拳から自選する
21	孫式太極拳	同上	孫式太極拳から自選する

※<No.17>は1人、その他の種目は2人同時に演技する。

2) 団体競技部門 (1チームごと演技)

No.	種目 (年代内訳・出場規定)	演技時間	種目の内容
22	集団 (音楽なし)	1分以上4分以内	4人以上10人までで徒手及び器械で集団演技
23	対練	40秒以上2分以内	2人または3人で徒手及び器械で格闘形式の演技
24	太極拳推手規定套路	4分以上6分以内	2人1組でアジア武術連盟制定の「太極拳推手対練套路」の全套路を演技
25	ねんりんピック(音楽あり)	4分以内	6人~7人で24式太極拳から自選する

3) ジュニア競技部門

No.	種目 (年代内訳・出場規定)	演技時間	種目の内容
26	初級長器械 (満18歳以下)	1分30秒以内	初級長器械の規定套路
27	初級短器械 (満18歳以下)	同上	初級短器械の規定套路
28	初級長拳 (中学生以下)	1分30秒以内	初級長拳の規定套路
29	ドラゴン長拳 (小学4年~6年生)	1分以内	1) カンフー体操1. 2の全套路 2) 入門長拳の全套路
30	パンダ長拳 (未就学~小学3年生)	同上	同上

※<No.29・30>は種目の内容別に2人同時、その他の種目は1人で演技する。

4) 国体競技部門

No.	種目 (年代内訳・出場規定)	演技時間	種目の内容
31	ペア 24 式太極拳 (自選) (シニア男子・シニア女子)	4 分以内	2 人 1 組で 24 式太極拳から自選する
32	総合太極拳 (自選) (成年男子・成年女子)	4 分以内	総合太極拳から自選する
33	自選長拳 (成年男子・成年女子)	2 分以内	長拳太極拳から自選する
34	ジュニア太極拳 2 (少年男子・少年女子)	3 分以内	ジュニア太極拳 2 (16 動作) の全套路
35	国際第一套路長拳 (少年男子・少年女子)	2 分以内	長拳の国際第一規定套路

※<31>は、同性同士のペアも出場可とする。

※<32～30>は、1名ずつ演技する。

5) フリー参加部門

No.	種目 (年代内訳・出場規定)	演技時間	種目の内容
36	24 式太極拳	4 分以上 6 分以内	24 式太極拳の全套路
37	入門・初級太極拳	4 分以内	入門太極拳続けて初級太極拳の全套路

※フリー参加部門は三人同時に演技 (ホイッスルあり) し採点の対象としない。また県代表選抜の対象としない。

7. 選手権部の出場要件

- 1) 出場選手は宮城県内居住者とする。県外居住者にあつては、県連盟加盟団体に所属する者とする。但し、県外居住者については、県代表選抜には該当しない。
- 2) 国体競技部門の出場選手は宮城県内に居住し、県連盟加盟団体に所属する者とする。
- 3) 年齢は 2020 年 4 月 1 日現在とする。
- 4) 学籍規定のある種目は 2020 年 4 月 2 日の学籍によるものとする。

8. 選手権部の出場種目

- 1) 個人競技部門の<規定競技No.1～8・自選競技No.15～21>および団体競技部門の出場については1人合計2種目までの出場枠を設ける。但し、団体競技部門のみの重複出場はできない。
なお、団体競技部門の<No.25 ねんりんピック>については、1人合計2種目までの出場枠外とする。
- 2) 団体競技部門の<No.22 集団>については、補欠は3人まで登録することができる。
なお、補欠は重複登録を認める。
- 3) 個人競技部門の<規定競技No.9～14>については、<徒手、長器械、短器械>の最多3種目まで出場できる。
- 4) ジュニア競技部門<No.26～30>は、出場枠を設けない。
- 5) 団体競技部門の<No.25 ねんりんピック>については、
① 60歳以上：年齢基準となる2021年4月1日時点で60歳以上である人(1961年4月1日以前に生まれた人)とする。

- ②宮城県内居住者（仙台市内居住者を除く）を対象とする。
 ③補欠は3人まで登録することができる。なお、補欠は重複登録を認める。
- 6) 国体競技部門<No.31>のシニアの部については、1960年4月2日から1980年4月1日の期間に出生した者（40歳以上59歳以下）とする。
- 7) 国体競技部門<No.32・33>の成年の部については、1980年4月2日から2002年4月1日の期間に出生した者（18歳以上39歳以下）とする。
- 8) 国体競技部門<No.34・35>の少年の部については、2002年4月2日から2006年4月1日の期間に出生した者（14歳以上17歳以下）とし、2005年4月2日から2006年4月1日の期間に出生した中学3年生を含むものとする。

9. その他の要件

「6. 実施競技」「7. 選手権部の出場要件」、その他の要件について、この要綱に定めのないものについては、全日本武術太極拳選手権大会の大会要綱に準じて実施する。

10. 審判

「全日本武術太極拳選手権競技ルール」に基づいて行う。但し、国体競技部門の減点については、「国民体育大会公開競技<武術太極拳>競技ルール第7版」に基づいて行う。

11. 服装規定

- 1) フリー参加部門・フェスティバル部は自由とする。
- 2) 選手権部は表演服を着用し、個人競技部門は当日用意されたゼッケンをつけ、団体競技部門はゼッケンをつけない。

12. 出場料

種 別		加盟団体	加盟団体以外	
分担金 (団体ごと)	30人未満	10,000円		
	30人以上100人未満	20,000円		
	100人以上	30,000円		
選手権部	一 般	個人競技（1種目ごと）	2,500円	10,000円
		団体競技（1人）	1,500円	10,000円
	大学生・専門学校生（種目ごと）		1,000円	2,000円
	高校生以下（種目ごと）		500円	1,000円
	フリー参加部門		1,500円	10,000円
	ねんりんピック部門		無 料	無 料
	国体競技部門		無 料	—
フェスティバル部	一 般（1人1種目ごと）		1,200円	3,000円
	高校生以下（1人1種目ごと）		500円	1,000円

- ① 分担金は県連盟登録の人数による。
- ② 加盟団体の会員が指導する高校生以下は選手権・フェスティバル部共に1人1種目500円とする。

13. 県代表の選抜

下記選抜については、選手選考委員会が選考し県連盟理事会で最終決定する。
 その際、全日本大会の技術レベルに比し、遠く及ばない該当者は選抜の対象としないこととする。

- 1) 第 37 回全日本武術太極拳選手権大会への県代表
 - ① シード選手は選抜を必要としない。
 - ② 24 式太極拳は、男女各 1 名、24 式太極拳以外の個人種目は男女各 2 名とする。
なお、ジュニア競技部門<No.26~30>の種目は全日本大会の実施種目ではない。
 - ③ 集団、太極拳推手規定套路については、各 1 チーム、対練は 3 チーム以内とする。
 - ④ ②③の各項目について、出場権の辞退があった場合、次点の者に与える。ただし、選手権大会出場者以外の者は県代表としない。
 - ⑤ ジュニア太極拳 3・2・1、長拳 A・B、長拳 A・B 器械、伝統拳術・器械は県大会による選抜を経なくても出場でき、出場人数の制限もないが、今後、出場制限が設けられた場合は、県大会出場者が優先されることとする。
- 2) ねんりんピック種目の成績優秀チームには、第 33 回全国健康福祉祭（岐阜県）への県代表としての出場権を与える。
- 3) 国体競技部門の成績優秀チーム及び成績優秀者については、第 75 回国民体育大会（鹿児島県）公開競技（武術太極拳）への県代表選手としての出場権を与える。

14. 表 彰

選手権部は、選手のエントリー数に比例して下記の通り定める。

エントリー数（チーム数）	入賞者数（チーム数）
1 人	優秀賞
2 ～ 5 人	1 位
6 ～ 10 人	1 位～2 位
11 ～ 15 人	1 位～3 位
16 ～ 20 人	1 位～4 位
21 人以上	1 位～5 位

（2019 年 5 月 28 日修正）